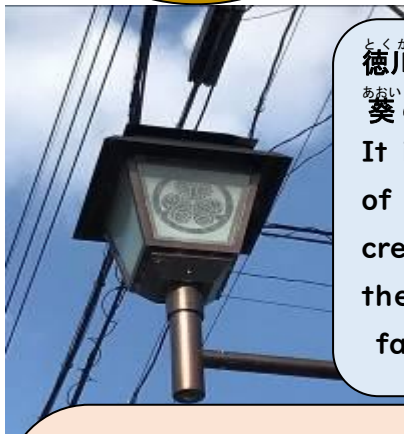


ごうどむら むかし おわり
そうだったのか神戸村、昔は尾張藩

Was that so? Godo village used to be Owari clan.



とくがわけ かもん
徳川家の家紋、
葵のロゴです。
It is the logo
of the family.
crest Aoi of
the Tokugawa
family.

ごうど えど ぼくふ ちよくぞく おわりはん
神戸は江戸幕府の直属の尾張藩の
領地だった。

Godo was the territory of the
Owari clan, which reports
directly to the Edo Shogunate.



ねん とくがわいえやす くに おさめ はじ
1603年に徳川家康は国を治め始
め年号を江戸としました。

In 1603, Ieyasu Tokugawa
began to rule the country
and set the year to Edo.

いえやす ごうど せいじじょうじゅうよう ぼしよ
家康は神戸を政治上重要な場所
としました。

Ieyasu made Godo a politic
ally important place.

いえやす ひえいざん さんのおんげん しゅご
家康は比叡山の山王権現を守護
神としていました。

Ieyasu used Sanno Gongen
of Mt.Hiei as a guardian
deity.

いえやす たいせつ さんのおんげん
家康の大切に する山王権現と
神戸の日吉神社は深い関係で結
ばれ多くの庇護を受けました。

Ieyasu's Sanno Gongen and
Godo Hiyoshi Shrine were
linked and received a lot of
protection.



おわりはん かいどうとりしまりき どあと
尾張藩の街道取締木戸跡

つうろく いぐち もん とうじ いちば
通路の入り口の門。当時は、市場
や金融や物資の流通が盛んで
神戸はにぎやかな町並みでした。
外から来る人や物はここでチ
ェックされました。

Boundary line of the Owari
clan.

At the time,
Godo was a lively cityscape
with a thriving market,
finance, and distribution
of goods.



神戸町観光ボランティアガイドの会